【第 26 期】

令和 6 年度事業報告及び決算書

株式会社 まんでがん

自　令和 6 年 4 月 1 日
至　令和 7 年 3 月 31 日

令和６年度　株式会社まんでがん事業報告

１．概　　要

卸事業については、前年度に引き続き、物価の高騰や最低賃金の改定など、支出増の要因が重なりましたが、「讃岐もち麦ダイシモチ」を中心としたふるさと納税の売上が大きく伸び、さらに米価格の高騰によりもち麦への需要が高まったことから、売上は好調に推移しました。

結果として、卸事業の売上高は約１億１千万円となり（対前年比 109%、約 930 万円増)、堅調な業績を維持しました。

「讃岐もち麦ダイシモチ」の年間販売数量は約 122 トン（対前年比 126%、約 25 トン増）と大幅な伸びを見せ、営業利益は約 800 万円（対前年比 145%、約 250 万円増）となりました。

売店事業では、元地域おこし協力隊のコンサルティングのもと、木の素材を活かした統一感のある什器の設置や売場の配置転換を行い、地元製造業の黒板を活用した黒板ドアの設置など、施設としての魅力向上に取り組みました。

また、課題となっていた屋上庭園への誘客促進に向け、経年劣化していたウッドデッキの修繕を行い、来場者が安全かつ安心して利用できる環境を整備しました。

２．おしゃべり広場の活用

（１）おしゃべり広場事業

① 来場者数

（単位：人）

令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
15,613	18,661	16,779	18,546	13,688

（前年度比較:▲4,858 人）

来場者数は、売店の定休日を毎週火曜日に設定したことに加え、毎月開催していた「mini マルシェ」の開催時期変更、生産者の高齢化による産直野菜の品揃えの減少などが影響し、13,688 人（対前年比 74%、4,858 人減）となりました。

来場者数の減少を受けて、高騰している卵の特売日を設けるほか、品薄及び価格高騰が続く米の仕入れを農家へ依頼し定期的な販売を実施するなど、来場者数の回復に向けた対策を行いました。

② 観光案内事業

（ア）観光情報発信強化業務

市からの委託を受け、県内外の観光客を対象に観光案内及びレンタサイクル業務を実施し、情報発信の強化に取り組みました。しかし、来場者の減少により、レンタサイクルの年間利用者数は 924 人（対前年比 79%、239 人減）ととどまりました。

一方で、荷物預かりサービスについては前年並みの利用があり、サービスの認知度向上につながりました。

（イ）移動式観光案内所&キッチンカー（以下、「むぎゅっとカー」と言う。）事業

市の委託事業として、県内外で 49 件の出動を行い、「讃岐もち麦ダイシモチ」や市内観光スポットの魅力を発信しました。

香川県と岡山県の連携事業「瀬戸内海 90 周年イベント」にも参加し、各地のイベントにおいて試食提供やパンフレット配布を行いました。

③ 地方創生創出事業

公益財団法人ハートスクエアからの依頼を受け、善通寺市民プール開催期間中に「善通寺市民プールマルシェ」の企画運営と出店管理を行いました。

また、４月開催の「フラワー&ガーデンフェスタ」や当施設を中心に行った「おしゃべり広場感謝祭」など各種イベントにおいて、市と連携し県内の人気 YouTuber を招致し、来場者の満足度向上を図りました。

さらに、地域おこし協力隊と連携し、新メニューの開発やイベント参加を行いました。

④ 特産品等の販売

売店では、旬の野菜や果物を揃えた地産直市場としての機能を充実させ、什器の統一やデザインの見直し、黒板ドアの設置によって施設全体の魅力向上を図りました。

⑤ 施設の貸出し

２階会議室については、市民向けにフラワーアレンジメント教室などの貸出しを行いました。

（２）讃岐もち麦ダイシモチ事業

① 丸麦

関東・関西地区での食品展示会に継続して出展し、新規販路の開拓に取り組んだ結果、新たに 4 社との取引を開始しました。大手調剤薬局との PB 商品の製造を開始し、2025 年 9 月の販売開始を目指して準備を進めています。

全国的な米不足及び価格の上昇、為替の影響により国産雑穀の需要が増加し、出荷量も伸長しました。特にふるさと納税による出荷量は約 38 トン（対前年比 136%、約 10 トン増）となり、丸麦の売上金額も約 650 万円増加しました。

加工品では、「ご飯がいらないキーマ風もち麦カレー中辛」が高評価を得て、関西地区のセレクトショップや九州地区の大手量販店で取り扱いが開始されました。

また、市内事業者と共同で「讃岐もち麦ダイシモチうどん」のパッケージをリニューアルし、共同販売を行いました。

（3）酒類製造販売事業

本年度も「讃岐もち麦ダイシモチ」を主原料とした本格麦焼酎「空海 わが心空の如く わが心海の如く」の販売促進を行いました。県内酒販店や県外アンテナショップでの取り扱い拡大に努め、「むぎゅっとカー」での販売活動も実施しました。

また、もち麦を使用した米焼酎「MAO」や専売商品「師団一」（綾菊酒造）の販売にも注力しました。

（4）観月の宴事業

第 23 回「観月の宴」を、讃岐宮香川県護国神社にて中秋の名月に合わせて、9 月 17 日から 19 日までの 3 日間開催しました。来場者は、升席で秋の雰囲気を楽しみながら、例年通りの善通寺龍神太鼓や津軽三味線の演奏に加え、今年は新たにフラメンコも披露されました。

また、飲み放題の導入により来場者の満足度が向上し、例年以上に多くの来場者から高い評価をいただきました。お月見鍋も大変好評でした。

（5）市内学校とのまちづくり支援事業

尽誠学園高等学校の生徒と連携し、「讃岐もち麦ダイシモチ」を使用したワッフル及びキーマカレーの共同開発を行いました。開発したワッフルを使ったパフェとカレーは、フラワー＆ガーデンフェスタで生徒主体の販売実習を実施しました。

香川県立善通寺第一高等学校では、市内事業者及び豊浜 SA 上り線（千登世商事）と協働し、「讃岐もち麦ダイシモチ」使用の「ダイシモチいりこラーメン」のデザインコンペを実施し、商品化・販売を行いました。

また、香川県立善通寺支援学校の生徒２名を受け入れ、おしゃべり広場にて５日間の職場体験を実施しました。

（6）インターネット通販事業

新たなコンサルティング会社との契約により、売上戦略の見直しを行い、一部商品ページの改善と検索エンジン最適化を実施しました。自社通販サイト、楽天市場、Yahoo!ショッピングでの販売額は約 1,140 万円（対前年度比 127%）となり、「讃岐もち麦ダイシモチ」の販売好調に加え、「骨付鳥」や「かしわバター」など香川県の名物商品もテレビ放映の影響により販売が伸びました。

（7）その他収益事業

① ふるさと納税事業

ふるさと納税の検索サイト「ふるさとチョイス」及び「さとふる」の雑穀米部門において、「讃岐もち麦ダイシモチ」は常に上位にランクインし、安定した人気を維持しました。販売数量は 38 トン（対前年比約 136%、約 10 トン増）となりました。

決　算　報　告　書

（ 第　26　期 ）

自　令和　6　年　4　月　1　日

至　令和　7　年　3　月　31　日

株式会社 まんでがん

香川県善通寺市上吉田町2丁目1番9号

株式会社 まんでがん

貸　借　対　照　表

令和 7 年 3 月 31 日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 63,701,050】	【流動負債】	【 20,724,454】
現金及び預金	48,411,692	買掛金	1,581,833
売掛金	7,701,769	未払金	15,902,979
商品	4,516,827	預り金	76,482
貯蔵品	2,348,753	未払法人税等	914,500
未収入金	731,879	未払消費税	1,346,000
その他流動資産	74,130	1年内支払予定リース債務	902,660
貸倒引当金	△84,000	【固定負債】	【 1,265,220】
【固定資産】	【 4,572,705】	長期リース債務	1,265,220
(有形固定資産)	(4,131,038)		
構築物	526,687	負債の部合計	21,989,674
器具備品	1,699,051	純資産の部	
リース資産	1,905,300		
(無形固定資産)	(441,667)	【株主資本】	【 46,284,081】
ソフトウェア	441,667	(資本金)	(10,000,000)
		(利益剰余金)	(36,284,081)
		その他利益剰余金	36,284,081
		繰越利益剰余金	36,284,081
		純資産の部合計	46,284,081
資産の部合計	68,273,755	負債及び純資産の部合計	68,273,755

株式会社 まんでがん

損　益　計　算　書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

科目		金額	
			円
【純　売　上　高】			
事　業　収　入		81,768,357	
広　場　収　入		22,101,547	
委託手数料収入		6,460,314	
売上値引戻り高		△228,716	110,101,502
【売　上　原　価】			
期首商品棚卸高		4,177,179	
商　品　仕　入　高		38,792,919	
合　　計		(42,970,098)	
期末商品棚卸高		△4,516,827	38,453,271
	売上総利益		(71,648,231)
【販売費及び一般管理費】			63,647,333
	営業利益		(8,000,898)
【営業外収益】			
受　取　利　息		29,463	
雑　　収　　入		361	29,824
【営業外費用】			
雑　　損　　失		991	991
	経常利益		(8,029,731)
【特　別　利　益】			
補助金収入		300,000	300,000
【特　別　損　失】			
事業支援費		400,000	
貸　倒　損　失		11,313	411,313
	税引前当期純利益		(7,918,418)
	法人税、住民税及び事業税		△1,885,300
	当期純利益		(6,033,118)

株式会社 まんでがん

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

販 売 費 及 び 一 般 管 理 費

科目	金額
	円
広告宣伝費	359,122
荷造運賃	10,266,784
販売促進費	319,480
事業支援費	2,227,578
給料手当	16,860,280
退職金	500,000
委託料	2,582,341
法定福利費	1,780,907
研修費	49,093
減価償却費	4,672,923
賃借料	70,000
修繕費	8,860,344
消耗品費	4,849,739
水道光熱費	1,261,135
旅費交通費	641,756
支払手数料	3,716,662
租税公課	670,106
保険料	2,793,050
通信費	309,074
諸会費	23,500
車輌費	128,624
顧問料	396,000
支払地代	282,492
貸倒引当金繰入	4,763
雑費	21,580
販売費及び一般管理費	(63,647,333)

株式会社 まんでがん

株主資本等変動計算書

自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日 単位 円

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
当期首残高	10,000,000	30,250,963	30,250,963	40,250,963	40,250,963
当期変動額					
当期純損益金		6,033,118	6,033,118	6,033,118	6,033,118
当期変動額合計		6,033,118	6,033,118	6,033,118	6,033,118
当期末残高	10,000,000	36,284,081	36,284,081	46,284,081	46,284,081

株式会社 まんでがん

個　別　注　記　表

自 令和　6 年　4 月　1 日
至 令和　7 年　3 月 31 日

Ⅰ．重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準及び評価方法　最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産
法人税法の規定による定率法（ただし、平成28年4月1日以後に取得した構築物については定額法を採用しています。）
無形固定資産
法人税法の規定による定額法

(3) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

Ⅱ．貸借対照表に関する注記
有形固定資産の減価償却累計額　6,773,662円

Ⅲ．株主資本等変動計算書に関する注記
当事業年度の末日における発行株式の数　200株

Ⅳ．リースにより使用する固定資産に関する注記
リース契約については、通常の売買契約に係る方法に準じてリース期間定額法で処理しています。

上記の通りご報告申し上げます。

令和　7 年　5 月 30 日

株式会社 まんでがん

代 表 取 締 役　　角野　幸治

財　産　目　録

2025年3月31日現在

株式会社まんでがん　　(単位：円)

資産の部		
1.現金		451,128
2.預金	普通預金　(百十四銀行・広場売上用)	1,013,608
	普通預金　(百十四銀行・地域おこし用)	-
	普通預金　(香川銀行・常用)	422
	普通預金　(香川銀行・取引先用)	24,859,325
	普通預金　(百十四銀行・給与、送料用)	10,201,971
	普通預金　(高松信用金庫・輸出用)	79,602
	郵便貯金	301,305
	定期預金　(百十四銀行)	1,500,000
	(高松信用金庫)	10,004,331
3.売掛金	売掛金	7,701,769
4.棚卸資産	商品	4,516,827
	貯蔵品	2,348,753
5.未収金	売上金クレジット決済	14,570
	売上金QR決済	65,125
	ネット通販	612,496
	ヤマト運輸決済	20,430
	日本郵便決済	16,758
	他店商品券	2,500
6.その他流動資産		74,130
7.貸倒引当金		△ 84,000
8.構築物		526,687
9.リース資産		1,905,300
10.工具、器具及び備品		1,699,051
11.無形固定資産		441,667
12.投資その他の資産		-
	資産合計	68,273,755
負債の部		
1.買掛金		1,581,833
2.未払金	3月分給与手当	1,398,534
	3月分産直売上	232,188
	3月分その他経費	14,272,257
3.未払法人税等		914,500
4.未払消費税		1,346,000
5.預り金		76,482
6.1年内支払リース債務		902,660
7.その他流動負債		-
8.長期リース債務		1,265,220
9.長期借入金		-
	負債合計	21,989,674
差引正味財産		
		46,284,081

利　益　処　分

自2024年4月1日　至2025年3月31日

株式会社まんでがん　　(単位：円)

1.当期末処分利益		46,284,081
	1)　前期繰越金	40,250,963
	2)　当期利益	6,033,118
2.次期繰越利益剰余金		46,284,081

監　査　報　告

令和６年度　株式会社まんでがん　の決算について、証憑書類、帳簿等を監査の結果、適正かつ正確であることを認めます。

令和７年　５月　20　日

監査役　蓮本尚子

監査役　小野貴史